



どのようにおいても、
どのような障害をもってても、
住み慣れたところで
安心して暮らしたい

《連絡先》
NPO 法人長崎斜面研究会
事務局 長崎大学工学部
石松研究室
TEL/FAX 095-819-2508

「住民発「長崎・坂のまちの日」」制定記念事業 なんでん かんでん 坂んまち

日時 平成 25 年 11 月 10 日(日)
12:30~18:10

会場 NCC&スタジオ
(長崎市茂里町3-2)



主催
長崎大学産官学連携戦略本部
NPO 法人長崎斜面研究会

開催趣旨

NPO 法人長崎斜面研究会は、11月6日を「住民発“長崎・坂のまちの日”」と制定いたしました。併せて、記念日の11月6日を挟む1週間を「坂のまちウィーク」とし、今年は、11月10日(日)に制定記念事業“なんでん かんてん 坂のまち”を開催いたします。この事業は「坂のまち」をキーワードとして、市民の関心を集め「坂のまち」の暮らしの良さをアピールする事業です。

長崎の斜面はまちの大景観をかたちづくるとともに、私たちの暮らしを育んできました。降り注ぐ光やそよぐ風や素晴らしい見晴らしが堪能できる「坂のまち」では、今、地域づくりの基盤を揺るがす程の高齢化や人口減少が進んでいます。長崎独特の自然や地形を受け入れながらの暮らしを育んできた「坂のまち」は、偉大な地域資源であることを広くアピールし、そこで暮らしつづけるための知恵や工夫や手法などを、民・産・学の連携による情報の共有化を図り、それぞれの活動・研究・事業が地域に根ざし、実践的・具体的に展開することによって、継続できる坂のまちの暮らしづくりへの歩みを進めていくことが本事業の目的です。

今年度は、「民・産・学が参加する場で、活動及び研究の発表や報告、あるいはさまざまな情報を共有する」事業を計画し、ようやく開催の運びとなりました。時間が許す限り、皆様方の貴重な情報の交換を行い、これからの連携した活動や事業の糧となればと思います。

NPO 法人 長崎斜面研究会
理事・監事 一同

〔国際斜面都市会議長崎アピール〕

(中略)

これらの要望の実現に向けて、当国際会議の参加者は、以下のことを要請する。

12. 個人及び地域コミュニティは、自らその環境に責任を持ち、そのためには国及び地方自治体に対して必要な協力を積極的に行うこと。
13. 国及び地方自治体は、斜面地域の実態を熟知したうえで、適切な人間居住環境と経済の発展及び自然の保全に関する可能性を検討しておくことが望ましい。
 - (a) 適切な人的資源と財源を投入して政策や施策にこれを反映させること。
 - (b) 開発政策の実施にあたっては、法の下に各改組委の住民に対する社会・経済的な利益が守られるよう十分考慮すること。
 - (c) 大都市及び広域にわたる問題を解決するために、他都市及び関係期間との協調かつ協力を推進すること。
14. 各種民間団体は斜面都市におかれた特殊な状況に目を向け、適切な行動を展開すべく、国・地方自治体並びに国際機関と協調して行うべきである。
15. 国際機関及び専門機関は、その大きな影響力を認識し、その広い情報網を利用して会議やキャンペーンを通じて斜面都市の発展について、その問題と可能性を広く世界にアピールをすべきである。そして、
16. 以上の関係機関は、複雑かつ極めて重要な分野の活動について支援・実行するために、適切な協力関係を作り上げなければならない。

平成元年11月6日

プログラム

I. 上映会 (12:30~13:40)

映画「坂のうえのマリア (岩波映像社)」

II. 主催者挨拶・「坂のまちの日」制定報告

III. 斜面地フォーラム (14:10~16:30)

テーマ「坂のまち」を支える

発言者

豊田 雅子 氏 (NPO 法人 尾道空き家再生プロジェクト 代表)

山口 健一 氏 (作業療法士・南長崎クリニック通所リハビリ課長)

畑田俊太郎氏 (理学療法士・長崎リハビリテーション病院 訪問リハ)

鮫島 和夫 氏 (工学博士・長崎住まい・まちづくりトラスト 代表)

北島 栄二 氏 (作業療法士・長崎大学産学官連携戦略本部 准教授)

コーディネーター

杉山 和一 氏 (長崎大学環境科学部 准教授、NPO 法人長崎斜面研究会 理事)

中尾理恵子 氏 (長崎大学医学部 准教授、NPO 法人長崎斜面研究会 理事)

IV. 斜面地サミット (16:40~18:00)

テーマ「坂のまち」に生きる

発言者

近藤広志 氏 (銭座校区連合自治会役員代理)

北田孝俊 氏 (水の浦地区連合自治会前会長)

八木一郎 氏 (十善寺地区連合自治会会長)

園田洋子 氏 (愛宕3丁目自治会長)

陣野和夫 氏 (Jマート代表 宅配サービス)

コーディネーター

平野啓子 氏 ((有)長崎建築社 一級建築士、NPO 法人長崎斜面研究会 理事長)

V. 「なんでん かんてん 坂のまち市民宣言」発表

VI. 閉会挨拶

併催 (会場ロビーにて 12:00~14:00)

坂のまち歩行支援用具開発プレゼンテーション

坂のまち改善4つの提案プレゼンテーション

看護学生による健康チェック